

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

4月1日からは、職員4名のうち、所長を含め2名がかわり、新たな体制でスタートしています

これまでの里山フォトコンテスト入選作品を一挙に展示！！ ～OAP(大阪市)において、5年間の里山フォトコンテスト入選作品の数々を展示～

3月23日(木)～4月9日(金)、大阪アメニティパーク(OAP:大阪市北区天満橋)1階エントランスにおいて、これまでの里山フォトコンテスト(平成13年度～17年度)の入選作品を展示しました。

桜の季節でもあり、展示会場のあるOAPは、花見客が多く訪れる大川の桜並木のほとりに立地していることから、たくさんの人達に展示を見てもらうことが出来ました。

なお、「平成17年度里山フォトコンテスト」の応募・入選作品については、ひとまち交流館(京都市)において、5月18日～5月31日まで展示することとしており、これからも様々な場所での展示を行っていきます。



都市型里山モデル林の整備を検討

～平成18年度第1回里山再生推進モデル事業検討委員会を開催～



4月25日(火)、今年度1回目の検討委員会(座長:兵庫県立大学服部保教授)を、「箕面ながたにの森(箕面国有林)」において開催しました。

今回の検討委員会では、モニタリング調査、ガイドライン作成の各作業部会からの経過報告の後、現地確認を行い、具体的な里山モデル林の整備計画等についての検討を行いました。

事業の最終年度にあたる今年度は、多くの人がこのモデル林を訪れるような森林整備を積極的に行っていくとともに、今年度までの3年間の取組の取りまとめとなる「里山再生ガイドライン」の作成に取り組んでいきます。

これまでの整備で明るい里山に変わってきました！

～整備が進む都市型里山モデル林「箕面ながたにの森」～

平成16年度から取り組んでいる都市型里山モデル林「箕面ながたにの森」の整備が進んでいます。

この整備については、地域と連携した里山再生推進モデル事業検討委員会において、「どのような里山にするのか」、「どのような整備を行うのか」などについて、計画段階から検討し、具体的な整備については、森林ボランティアを中心に実施してきました。常緑樹の伐採、歩きやすい歩道の新設や看板設置など、モデル林は、明るい里山へ生まれ変わろうとしています。



近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林